

卒業論文要旨

多機能性 π 共役系分子: アントラセン-アクリロニトリルの反応性と物性 Multifunctional π -Conjugated Molecules: Reactivities and Properties of Anthracene-acrylonitrile Structures

多彩な機能発現を可能にする π 共役系分子構造のデザインはデバイスやセンサー開発において重要である。アリアルアクリロニトリルを含む π 共役系分子は、その電子受容性、固体発光性、自己組織化などから、最近多くの報告がなされている¹⁾。本研究では、アントラセン-アクリロニトリル構造を有する π 共役系分子 α -(9-anthracenyl)-4-methoxybenzene acrylonitrile (**AA**)を合成し、物性と光化学反応について評価を行なった。**AA**は固体発光性、光反応性(Fig. 1)、さらにメカノクロミズムを発現する多機能性分子であった。

文献

1) B.-K. An, J. Gierschner, and S. Y. Park, *Acc. Chem. Res.*, **45**, 544-554 (2012)

1220232 谷久保 泰樹

Hiroki Tanikubo

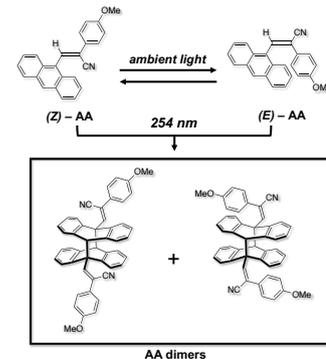


Figure 1. Photochemical reactions of **AA**.